

**高画質と機動性を両立した大口径超望遠レンズ 2 機種を発売  
「EOS R システム」のレンズラインアップを強化**

キヤノンは、「EOS R システム」の交換レンズ「RF レンズ」の新製品として、プロフォトグラファーやハイアマチュアユーザー向けの大口径超望遠レンズ“RF400mm F2.8 L IS USM”および“RF600mm F4 L IS USM”を 7 月下旬に発売します。



RF400mm F2.8 L IS USM

RF600mm F4 L IS USM

“RF400mm F2.8 L IS USM”および“RF600mm F4 L IS USM”は、大幅な軽量化を実現した「EF400mm F2.8L IS III USM」および「EF600mm F4L IS III USM」（両機種ともに 2018 年 12 月発売）の高画質と機動性を継承した「L (Luxury)」レンズです。キヤノンは今後も、さらなる超望遠領域のレンズラインアップの拡充を図り、「EOS R システム」を強化することで、プロ・ハイアマの撮影ニーズに応えていきます。

**■ 高画質と機動性を両立した「RF マウント」の超望遠レンズ**

高画質と大幅な軽量化を実現した「EF400mm F2.8L IS III USM」および「EF600mm F4L IS III USM」と同様、蛍石レンズ 2 枚とスーパー UD レンズ<sup>※1</sup> 1 枚を含む 13 群 17 枚の光学設計により、レンズの大きさや重さを抑えながら、色収差を良好に補正し、高解像・高コントラストを実現しています。また、特殊コーティング「ASC (Air Sphere Coating)」を採用し、画質劣化の原因となるフレア・ゴーストを抑制しています。さらに、RF マウント化にとまらない、手ブレ補正制御の最適化を図り、5.5 段<sup>※2</sup>の手ブレ補正効果を実現しています。

**■ 「EOS R システム」の高性能を生かす RF レンズ共通の機能**

レンズの絞り駆動制御の最適化により、開発中の「EOS R3」との組み合わせでは、電子シャッター撮影時における AF/AE 追従最高 30 コマ/秒の高速連写に対応しています。また、動画撮影時の絞り制御を 1/8 段の分解能で設定することができ、暗所から明所へ被写体が移動するシーンなどにおいて、明るさの移り変わりを滑らかに表現することができます。

**■ 「L レンズ」にふさわしい耐久性と信頼性を追求**

太陽光に含まれる赤外線反射率を高めた遮熱塗料を採用し、屋外スポーツなどの炎天下における長時間撮影でもレンズの温度上昇を低減します。また、マウント部、スイッチ部、フォーカシングなどに防じん・防滴構造を採用<sup>※3</sup>し、最高水準の性能を追求した「L (Luxury)」レンズにふさわしい信頼性を確保しています。

製品名	希望小売価格	発売日
RF400mm F2.8 L IS USM	オープン価格	2021 年 7 月下旬
RF600mm F4 L IS USM		

※1 UD (Ultra low Dispersion=特殊低分散) レンズの性能を大幅に向上させ、UD レンズ 2 枚分、蛍石の特性とほぼ同等の効果具备したレンズ

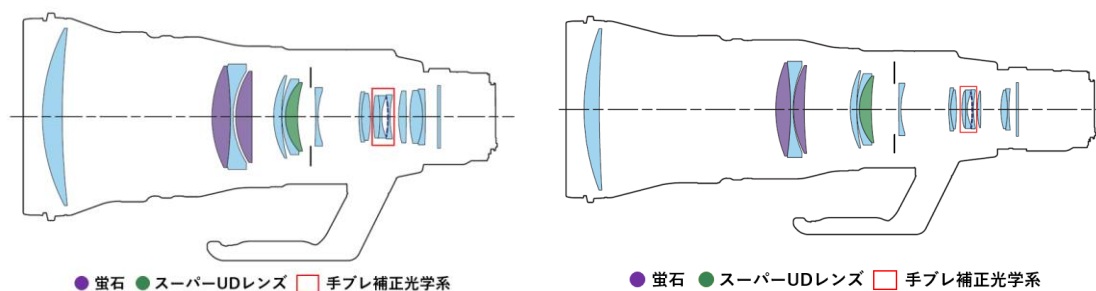
※2 「EOS R5」、「EOS R」使用時。CIPA 規格に準拠。Yaw/Pitch 方向。

※3 防じん・防滴に配慮した構造になっていますが、砂じんや水滴などの侵入を完全に防ぐことはできません。

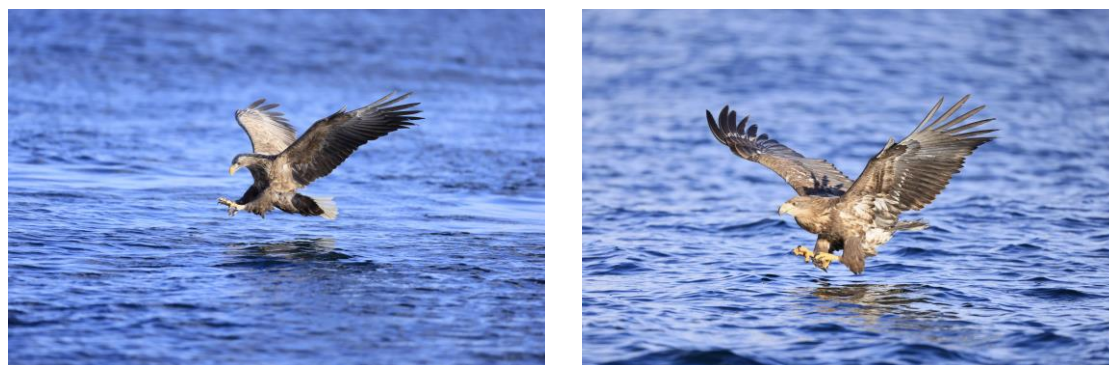
## <主な特長>

### 1. 高画質と機動性を両立した「RF マウント」の超望遠レンズ

- ・高画質と大幅な軽量化を実現した「EF400mm F2.8L IS III USM」と「EF600mm F4L IS III USM」の光学設計を継承した RF レンズ。
- ・蛍石レンズ 2 枚とスーパーUD レンズ 1 枚を含む 13 群 17 枚の光学設計により、レンズの大きさや重さを抑えながら、色収差を良好に補正し、高解像・高コントラストを実現。
- ・特殊コーティング「ASC (Air Sphere Coating)」を採用し、画質劣化の原因となるフレア・ゴーストを抑制。
- ・最短撮影距離は、“RF400mm F2.8 L IS USM” が 2.5m、“RF600mm F4 L IS USM” が 4.2m をそれぞれ実現。
- ・最大撮影倍率は、“RF400mm F2.8 L IS USM” が 0.17 倍、“RF600mm F4 L IS USM” が 0.15 倍をそれぞれ実現。
- ・RF マウント化にともない、手ブレ補正制御の最適化を図り、5.5 段の手ブレ補正効果を実現。



RF400mm F2.8 L IS USM (左) と RF600mm F4 L IS USM (右) の光学構成図



RF400mm F2.8 L IS USM (左) と RF600mm F4 L IS USM (右) の撮影例

### 2. 「EOS R システム」の高性能を生かす RF レンズ共通の機能

- ・レンズの絞り駆動制御の最適化により、開発中の「EOS R3」との組み合わせでは、電子シャッター撮影時における AF/AE 追従最高 30 コマ/秒の高速連写に対応。
- ・動画撮影時の絞り制御を 1/8 段の分解能で設定することができ、暗所から明所へ被写体が移動するシーンなどにおいて、明るさの移り変わりを滑らかに表現。

### 3. 「L レンズ」にふさわしい耐久性と信頼性を追求

- ・太陽光に含まれる赤外線線の反射率を高めた遮熱塗料を採用し、屋外スポーツなどの炎天下における長時間撮影でもレンズの温度上昇を低減。
- ・マウント部、スイッチ部、フォーカスリングなどに防じん・防滴構造を採用。
- ・鏡筒内の繰り出し部にも耐久性と耐振動衝撃性に配慮した構造を採用。
- ・レンズ最前面と最後面に油や水滴が付着しにくいフッ素コーティングを採用。レンズに付着した油分なども溶剤を使わずに乾いた布などで簡単に取り除くことが可能。



温度上昇を低減する遮熱塗料



…防じん・防滴シーリング

RF400mm F2.8 L IS USM (左)とRF600mm F4 L IS USM (右)

### 4. 快適な撮影をもたらす各種機能と豊富なアクセサリ

- ・被写体の動きに合わせて選択可能な、3種類の「ISモード」を搭載。ポートレートや風景など静止している被写体に適した「ISモード1」、モータースポーツや鉄道写真などで用いる流し撮りに適した「ISモード2」、スポーツなど不規則な動きの被写体に適した「ISモード3」の3種類を使い分けることが可能。
- ・対応カメラ装着時、AF中にフォーカスリングを回すことで、マニュアルフォーカスへ切り換え可能な「電子式フルタイムマニュアルフォーカス※」を搭載。サーボAF中も対応し、利便性を確保。
- ・マニュアルフォーカスの速度を3段階から選択できる機能「マニュアルフォーカススピードスイッチ」を搭載。
- ・事前設定した2点までの任意の位置に速やかにピントを合わせることができる「フォーカスプリセット」を搭載。
- ・AFストップボタン、パワーフォーカス機能、セキュリティーロットを搭載。
- ・レンズフード、レンズキャップ、三脚座、レンズ持ち運び用のソフトケースを同梱。

※ カメラの設定変更が必要。「EOS R」・「EOS RP」・「EOS Ra」は非対応。また、「EOS R5」・「EOS R6」は、Version1.3.0以降のファームウェアより対応。

### <主な製品仕様>

製品仕様の詳細は、ホームページをご参照ください。